

記入例

印鑑は全て入札参加資格申請に使用した代表者印を使用すること。
年間委任を受けている場合は、受任者の印を使用すること。

日光市業務委託変更契約書

指名通知書・公告文・設計書と同一。

収入印紙

消印

- 1 委託業務の名称 ○○○事業 ○○○○業務委託
- 2 委託箇所 日光市○○○地内
- 3 変更履行期間 着手 令和○○(○○○○)年○○月○○日
完成 令和○○(○○○○)年○○月○○日

西暦を括弧書きで併記。

・履行期間変更のある場合：従前の履行期間を()書きで上段に、下段に変更後の履行期間を記入する。

・履行期間変更の無い場合：()は不要。従前の履行期間を記入する。

- 4 前業務委託料に対する(増)減額 ¥○○○,○○○-
- (うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 ¥○,○○○-)
- 【備考】()の部分は、受注者が課税事業者である場合に記載する。

・増額の場合：増に○をつける。
・減額の場合：減に○をつける。
・増減額の無い場合：「-」を記入する。

- 5 前業務委託料増減額に対する契約保証金 ¥-

「-」を記入する。

・1回目の変更の場合の文言は、「業務委託契約」。
・2回目以降の変更の場合の文言は、「前業務委託契約」。

令和()年 月 日締結した業務委託契約は、日光市業務委託契約書第●●条の規定に基づき、上記のとおり変更委託契約を締結する。ただし、変更契約についても当初の契約書に記載された条項を遵守するものとする。

この契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印のうえ、各自1通を保有する。

・1回目の変更の場合は、当初の契約日を記入する。
・2回目以降の変更の場合は、直前の変更契約日を記入する。

西暦を括弧書きで併記。

該当する変更内容により記入する。

・履行期間の変更：25条
・委託料の変更：26条
・期間と委託料の変更：25・26条
・設計内容の変更：19条(金額の変更を伴わない場合)

変更契約年月日 令和○○(○○○○)年○○月○○日

発注者 住所 日光市今市本町1番地
氏名 日光市
市長 ○ ○ ○ ○ 印

受注者 住所 日光市□□□町□□番地
商号又は名称 株□□□□
代表者の職氏名 代表取締役 □□□ □□□

印